



Rolls-Royce Media Information

ロールス・ロイス監修写真シリーズ 「ブラック・バッジ:東京アフターアワーズ」

2019年7月8日、グッドウッド

- 日本、イギリス、シンガポール3ヶ国の写真家が妖しい東京の夜を背景に、ロールス・ロイス ブラック・バッジを撮影した斬新な写真
- 「ブラック・バッジ:東京アフターアワーズ」展を7月8日～13日の6日間、ロールス・ロイス・モーター・カーズ東京にて開催。被写体となったブラック・バッジ各モデルも同時に展示

多面性が人を惹きつける都市、東京。歩を進めるたびに行き会う鋭いコントラストと密かな冒険にあふれるこの街は、よそよそしさと遊び心を備え、常に人を驚かせ、楽しませてくれます。そんな東京の風景は、ロールス・ロイスのダークな分身である「ブラック・バッジ」にとって無二の舞台。両者とも、大胆かつ超先進的な表の顔と享乐的で冒険を好む性格を兼ね備え、長い歴史と伝統を刻むその深さとの間に鮮やかな対照をなしています。

「ブラック・バッジ:東京アフターアワーズ」展は、ブラック・バッジ全3モデル(ドーン、レイス、ゴーストの各ブラック・バッジ)を、世界で活躍する写真家3人のレンズを通してご紹介するものです。夜の都内で存分に楽しみ、そして街はずれの静かな孤独の中へ逃げていくという共通のストーリーに、3人がそれぞれ独自の解釈を加えました。2017年から2019年にかけて撮影された18枚の写真が今回初めて一堂に展示されます。

日本の写真家、小川義文は、自分の生まれた街を新しい眼で見つめます。まず、銀座の華やかな喧騒の中を行くレイス ブラック・バッジ。そして、街を縫う高架の首都高を抜け、レインボー

Rolls-Royce Motor Cars

The Drive, Westhampnett, Chichester, West Sussex PO18 0SH
Telephone +44 (0)1243 384000
www.press.rolls-roycemotorcars.com



ブリッジを渡るレイス ブラック・バッジとゴースト ブラック・バッジ。都会の樹林然とした高層ビル群の下には皇居のお堀や閑静な寺院がたたずんでいます。

今回の展示に第三者的な視点をもたらす2人の写真家。そのひとり、イギリスのマーク・リッチョーニは、最近ロンドンで写真シリーズ「ファントム・オブデューティ」を発表したばかり。東京では、秩序や形式に代えて、独特な活力がみなぎる細い通りが入り組む迷路に迷い込んでいます。ドーン ブラック・バッジで行く東京探検のスタートは、ハイテクとゲームの巣窟、秋葉原。華美なネオンサインの光がマグマ・レッドのエクステリアに照り映えます。そこから向かったのは、夜の静かな東京湾の埋立地に眠る巨大な工業地帯。ルーフを開いて光の野外劇場の姿を捉えました。日が昇り始めると、おしゃれな中目黒の高級住宅街に潜入。ここは最新ストリートウェアの発信地としても知られています。

3人目の写真家はダレン・チャン。シンガポールの街の明かりに囲まれて育ったチャンがまず惹かれたのは、きらびやかな光を放つ新宿の街。そこに佇むレイス ブラック・バッジは、一面の電気の花畑に立つ黒馬のよう。夜更けにラーメンを啜り込むと街を出て、東京湾岸を走る高速道路へ。一日の激務による頭の疲れも、レイスの正確でゆとりある走りにすっかり癒されました。こうして自動車による現代の巡礼さながら向かったのは、有名な大黒埠頭。未明の港には静かな時間が流れています。そしてこの朝最後の撮影スポットは、時間の感覚を失いそうな築地の場外市場。車はゴースト ブラック・バッジ。不敵なオレンジのコーチラインからその大胆な性格が伝わってきます。

ロールス・ロイス・モーター・カーズ アジア太平洋地域ディレクターのポール・ハリスは、次のように述べています。「ブラック・バッジの衝撃的ともいえる魅力は東京の街に実に似つかわしく、実際に日本のお客様から大きな反響をいただいております。日本で販売されるゴースト、レイス、ドーンの40%強をブラック・バッジ仕様が占めています。東京の都市景観の多様性は、ハイテクや貿易関連、そしてクリエイティブ産業や伝統美術工芸など、ロールス・ロイスの東京のお得意様が手掛けて成功を収められている、多種多様な業種を映すものです。今回、東京の

Rolls-Royce Motor Cars

The Drive, Westhampnett, Chichester, West Sussex PO18 0SH
Telephone +44 (0)1243 384000
www.press.rolls-roycemotorcars.com



街を背景にブラック・バッジの本質を見事に切り取ってくださった3人の写真家に感謝し、展覧会の開催をともに祝いたいと思います。」

写真展はロールス・ロイス・モーター・カーズ東京(東京都港区芝2-7-17)にて、7月8日(月)~13日(土)の6日間開催します。被写体となったブラック・バッジについても全モデルを同時に展示します。

- 以上 -

編集者注:

ロールス・ロイス・モーター・カーズはBMWグループの100%子会社であり、航空機エンジンや推進システムを製造するロールス・ロイス plcとはまったく別の会社です。グッドウッド(イギリス・ウェストサセックス州)にあるロールス・ロイス・モーター・カーズ本社および製造工場では、2,000人を超える熟練した従業員を雇用しています。同工場は、ロールス・ロイスの超高級自動車を手作業で組み立てる世界で唯一の拠点となっています。

追加情報:

写真および動画はプレスサイトからダウンロードしていただけます。

www.press.rolls-roycemotorcars.com

広報の連絡先:

ロールス・ロイス・モーター・カーズ アジア太平洋 北部地域 広報室

広報マネージャー

ローズマリー ミッチェル

Tel: 03-6259-8888 Fax: 03-6259-8880

rosemary.mitchell@rolls-roycemotorcars.com

Rolls-Royce Motor Cars

The Drive, Westhampnett, Chichester, West Sussex PO18 0SH
Telephone +44 (0)1243 384000
www.press.rolls-roycemotorcars.com